

患者さんへ

「レシピエント移植コーディネーターによる腎代替療法指導の現状」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合は、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	1)2020年4月～2021年3月に当院で腎移植コーディネーターから腎代替療法の説明を受けられた方 2)2020年4月～2021年3月に当院で腎代替療法(血液透析・腹膜透析・腎移植)を導入された方
2 研究目的・方法	当院のレシピエント移植コーディネーターが1年間のうち腎代替療法指導を行った末期腎不全の患者さんを対象とし、説明時の腎機能および説明後の腎代替療法選択結果について調査します。また、当院で実際に1年間のうち腎代替療法を導入した患者さんに対し、腎代替療法導入前にレシピエント移植コーディネーターの介入の有無について調査します。 この調査結果により、当院のレシピエント移植コーディネーターが行っている腎代替療法指導についての現状を把握し、レシピエント移植コーディネーターが腎代替療法を行う事の意義を見出し、当院における今後の腎代替療法指導体制を確立する一助といたします。 研究実施期間は、施設院長承認後 ～ 2022年9月30日です。
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	① 研究対象者背景(年齢、性別、紹介元、生活背景) ② 病歴情報(原疾患、合併症) ③ 導入前の腎代替療法指導の背景(指導の有無、誰が指導をしているか) ④ 腎代替療法の選択結果 ⑤ 腎代替療法指導時点、腎代替療法導入時点の検査値(推算糸球体濾過量(Estimated glomerular filtration rate: eGFR)、血清クレアチニン)等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター主任部長 日高寿美

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

研究責任者:湘南鎌倉総合病院 看護部 腎移植コーディネーター 内田里美

2022年7月1日 作成(第1版)